

134年の歴史に幕

立小野小学校閉校



実行委員会に50万円の補助

立小野小学校は、野方小学校と学校統合するため平成21年4月1日で閉校になります。

野方小学校に統合される立小野小学校

現在、「特認校制度」

による児童を含め7名で

ですが、21年度は地元児童だけの3名となります。

児童数の大幅な減少に伴い、今後の教育環境の維持や児童に対する教育効果が厳しくなったことから廃止することになりました。

今回、学校閉校記念行事を行う実行委員会への補助金として、50万円を計上しました。

立小野小学校廃止の議案審議の中で、

①学校を廃止する場合の基準はあるのか。

②統合後の児童の通学手段はどうなるのか。

③閉校後の跡地利用をどうするのか。等の質問が出ました。

老人福祉バスが

新しくなります

バス購入に970万円

町では、移動手段をもたない高齢者等のために、老人福祉センターを発着する巡回コースで、週4回（火・水・木・金）老人福祉バスを運行しています。利用料金は無料です。

現在の老人福祉バスは、昭和58年に購入し、老朽化も著しいことから新しく買い換えることになりました。

購入予定のバスは、29人乗りで、車輪代、保険料、重量税等合わせて970万4千円の予算額ですが、財団法人日本宝くじ協会から福祉バス整備事業助成金として850万円の助成があります。



老人福祉バスを利用するお年寄り

その他の主な補正予算（一般会計）

歳入

- ・町営住宅使用料（旭ヶ丘住宅分） 199万5千円
- ・老人保健特別会計繰入金 3450万2千円
- ・財政調整基金繰入金 △1100万円
- ・地域再生事業債 △740万円

歳出

- ・担い手育成総合支援協議会負担金 560万円
- ・公共下水道事業特別会計繰出金 484万円
- ・消防団員退団慰労金補助金 282万3千円
- ・菱田小学校耐震診断業務委託料 271万円

公共下水道事業

特別会計補正予算

水洗化等改造補助金

484万円追加

現在、公共下水道事業は、横瀬地区において下水道への接続を推進しており、今回、新たに51戸分を追加しました。接続率は、平成19年度末、92.16%と高く、下水道事業への理解が得られております。